RYUNA JOURNAL vol.7

衆議院議員(川崎区・幸区・中原区)金村りゅうな

1979年4月6日生まれ(43歳)

衆議院議員 城島光力の秘書を務め、その後、幸区や川崎区に児童福祉施設を創業。

2021年の衆院選で初当選(神奈川10区)。 現在、3児の父として、共働きで子育て真っ最中。

TEL: 044-366-8680 FAX: 044-366-8681

MAIL: official@ryuna-kanemura.jp

初当選から1年が経過しました

川崎の国会議員としての活動のご報告

地元の皆様、いつも私の活動へのご理解ありがとうございます。 昨年の10月31日に投開票が行われた衆議院議員選挙で初当選をしてから、ちょうど1年が経過をいたしました。

私は国会において、1月~6月の通常国会では**厚生労働委員会**、10月から行われている臨時国会では**文部科学委員会**に所属をして子育てや教育、福祉や社会保障を中心に議論を行っています。そして、**国会対策副委員長**として他党との交渉を行い、法案の成立に向けて邁進をしております。

また、日本維新の会においては**副幹事長**という抜擢人事を受け、 党運営の中心で働くこととなりました。1年目の議員が党役員に選 ばれるのはベンチャー政党の醍醐味です。ぜひ、これからの働きに ご期待をいただきたいと思います。

衆議院本会議や予算委員会では総理をはじめ各大臣と議論を行っています。法案をより国民生活に寄り添ったものにすべく、是々 非々の姿勢で政権と対峙するのが私のスタンスです。





■コロナ対策

- ・マスク着用の是非について、徐々に外す流れを作るべきだと国会で初めて提案。
- ・分類を2類相当から5類相当への変更することを直接提案したことで議論開始。
- ■子育て政策
 - ・こども家庭庁設置法の附則文に金村が国会で提案した内容が適用。 結果、与党に否決された**福祉と教育が一体となった子育て支援**が法律に反映。
- ■エッセンシャルワーカーの待遇改善
 - ・政府が賃上げを明言すべきと指摘。結果、少額ながらも賃上げが決定。
- ⇒地元の皆様の実態に即した政策実現に向けて、さらに議論を進めていきます

地元の声を聞く!

川崎の皆様との意見交換や交流

69,594名の川崎の皆様からの負託を受けて働かせていただいておりますので、地元の皆様との交流も欠かせません。駅前での**街頭活動**に加えて、**地域イベント**や**地域の会合**への出席も行っています。(お気軽にお誘いください!)

また、**後援会の皆様との勉強会や交流会、地域の皆様への国政報告会**も定期的に開催をしております。政治分野だけでなく、企業後援会の方々主催の**ビジネスやウェルネスの勉強会、ウクライナ支援のクラウドファンディング立ち上げ**なども行っています。

金村りゅうなの地域活動にご興味のある方には、ご連絡をいただければ秘書から各種 ご案内を差し上げます。ぜひお気軽にご連絡ください!

►TEL: 044-366-8680 MAIL: official@ryuna-kanemura.jp







町内会にもお伺いします



コロナ禍で、地域の皆様との交流 が難しい時期もございましたが、地 元の皆様にお支えいただき何とか政 治家としての道を歩んでおります。

何卒、引き続き地元の皆様のご指 導ご鞭撻のほど、よろしくお願いい たします。